



国際ロータリー第 2 6 5 0 地区  
社会奉仕委員会  
2023-24 年度事業報告集

国際ロータリー第 2650 地区  
2023-24 年度  
社会奉仕委員会

## ご挨拶

ロータリーが実践する社会奉仕活動とは、近年地域の連帯感や人間関係の希薄化が進み、個人が主体的に地域や社会の為に活動することが少なくなりつつあります。このような社会状況の中で、個人や団体が地域社会で行うボランティア活動やN P O活動など、利潤追求を目的とせずに社会的課題の解決に貢献し、活動地域に居住する人々の暮らしや生活の質を高めるために、ロータリークラブ及びロータリアンが行う様々な取り組みであります。

近年の社会情勢において、自然災害、感染症、景気の先行き不安、貧困や格差の問題など、地域における様々な問題解決に向けてロータリークラブへの期待は高まっていると感じます。

私たち地区社会奉仕委員会では、ロータリークラブが主体性を持ち、仲間と共に奉仕を実践し、その達成感や幸福感を皆で分かち合えるように、年2回の社会奉仕委員長会議を開催し、参考になる講演や他クラブの特徴ある優秀な奉仕事業を発表していただく機会を設けています。今年度も素晴らしい奉仕活動の事業報告を発表していただいたロータリークラブに感謝申し上げます。

今回、2023-24年度の事業報告集を発行するにあたり、提出をいただいた地区内の84クラブ128件の事業報告に目を通しますと、クラブによって会員数や予算が大きく異なる中、地域のニーズに答えるべく活発な活動を展開されている様子が伝わってまいります。

これまでの委員長会議の後のアンケートの中で、「地区内の他のクラブの活動をもっと知りたい」「同じような活動をされているクラブと共同で奉仕活動を行いたい」などと意見をいただきました。地区社会奉仕委員会で今まで発行していました、事業報告集（各クラブに2冊配布）を、昨年度からロータリーの地区のホームページで記載し、多くのロータリアンに一読してもらえるように対応させていただきました。この事業報告書には素晴らしい奉仕事例が多く掲載されています。この掲載された事業報告集が各ロータリークラブの今後の奉仕活動の参考になれば幸いです。

皆様の2023-24年度、地区社会奉仕委員会へのご協力とご支援に深く感謝申し上げますと共に、地区内95クラブの今後の活動の活躍をお祈り申し上げます。

### 国際ロータリー第2650地区

#### 2023-24年度社会奉仕委員会

委員長	大島 國裕	(奈良R C)	副委員長	宮倉 靖幸	(五條R C)
副委員長	桐木 孝和	(京都洛西R C)	直前委員長	影近 義之	(京都東R C)
委員	市原 洋晴	(宇治R C)	委員	木村 武史	(大津東R C)
委員	松村 美貴	(福井フェニックスR C)	委員	木村 元	(長浜東R C)
委員	八木 悠佑	(近江八幡R C)	委員	山崎 功詔	(京都西R C)
委員	小牧 靖彦	(京丹後R C)	委員	寺本 光宏	(福井R C)
委員	東 信子	(京都西北R C)			

# 目 次

## 【京都府】

綾部ロータリークラブ	… 1
福知山ロータリークラブ	… 4
福知山西南ロータリークラブ	… なし
亀岡ロータリークラブ	… 5
亀岡中央ロータリークラブ	… 6
京丹後ロータリークラブ	… 7
京都ロータリークラブ	… 8
京都伏見ロータリークラブ	… なし
京都平安ロータリークラブ	… 10
京都東ロータリークラブ	… 11
京都東山ロータリークラブ	… 12
京都北東ロータリークラブ	… なし
京都イブニングロータリークラブ	… 13
京都城陽ロータリークラブ	… 14
京都桂川ロータリークラブ	… 15
京都北ロータリークラブ	… 20
京都南ロータリークラブ	… 21
京都モーニングロータリークラブ	… 22
京都紫野ロータリークラブ	… 23
京都中ロータリークラブ	… 27
京都西ロータリークラブ	… 28
京都乙訓ロータリークラブ	… 29
京都洛中ロータリークラブ	… 30
京都洛北ロータリークラブ	… 32
京都洛南ロータリークラブ	… 39
京都洛西ロータリークラブ	… 43
京都洛東ロータリークラブ	… 44
京都嵯峨野ロータリークラブ	… なし
京都さくらロータリークラブ	… 45
京都西北ロータリークラブ	… 46
京都西南ロータリークラブ	… 50
京都紫竹ロータリークラブ	… なし
京都朱雀ロータリークラブ	… 51
京都田辺ロータリークラブ	… 55
京都山城ロータリークラブ	… 56
京都八幡ロータリークラブ	… なし
舞鶴ロータリークラブ	… 57
舞鶴東ロータリークラブ	… 58
宮津ロータリークラブ	… なし
園部ロータリークラブ	… 60

## 【福井県】

福井ロータリークラブ	… 65
福井あじさいロータリークラブ	… 67
福井フェニックスロータリークラブ	… 68
福井東ロータリークラブ	… 69
福井北ロータリークラブ	… 73
福井南ロータリークラブ	… 74
福井西ロータリークラブ	… 77
福井水仙ロータリークラブ	… 78
勝山ロータリークラブ	… 80
丸岡ロータリークラブ	… 81
三国ロータリークラブ	… なし
大野ロータリークラブ	… 82
鯖江ロータリークラブ	… 83
武生ロータリークラブ	… 84
武生府中ロータリークラブ	… なし
敦賀ロータリークラブ	… 85
敦賀西ロータリークラブ	… 86
若狭ロータリークラブ	… 87

## 【奈良県】

あすかロータリークラブ	… 111
五條ロータリークラブ	… 112
平城京ロータリークラブ	… 113
橿原ロータリークラブ	… 114
奈良ロータリークラブ	… 116
奈良東ロータリークラブ	… 118
奈良西ロータリークラブ	… 119
奈良大宮ロータリークラブ	… 120
桜井ロータリークラブ	… 122
大和郡山ロータリークラブ	… 123
やまとまほろばロータリークラブ	… 124
やまと西和ロータリークラブ	… 125
大和高田ロータリークラブ	… 127

## 【Eクラブ】

日本ロータリーEクラブ2650	… 128
-----------------	-------

## 【滋賀県】

びわ湖八幡ロータリークラブ	… 88
五個荘能登川ロータリークラブ	… 91
東近江ロータリークラブ	… 92
彦根ロータリークラブ	… 93
彦根南ロータリークラブ	… なし
甲賀ロータリークラブ	… 94
湖南ロータリークラブ	… 95
草津ロータリークラブ	… 96
守山ロータリークラブ	… 97
長浜ロータリークラブ	… 98
長浜東ロータリークラブ	… 99
長浜北ロータリークラブ	… 100
近江八幡ロータリークラブ	… 101
大津ロータリークラブ	… 102
大津中央ロータリークラブ	… 103
大津東ロータリークラブ	… なし

2023-24年度

綾部

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 奉仕プロジェクト委員長
氏 名		: 町井 裕昌
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	秋、春の交通安全運動						
実施日	2023年9月21日(木)・2024年4月5日(金)		↑継続事業の場合	7年			
実施場所	綾部市駅前通り 他 主要幹線道路						
協力団体	京都府綾部警察署、綾部市市民共同課						
参加人数	会員	2回計25	名 →→ 会員参加率	48	%		
	市民		名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

綾部ロータリークラブでは綾部市が行う安全・安心の街づくりの一助になるべく、幹線道路の交差点において交通事故防止啓発運動を行っています。毎年、春、秋の交通安全運動の初日に幹線道路の交差点に立ち「シートベルト着用」「ながら運転防止」「自転車のヘルメット着用」等のプラカードを提示し啓発活動を行っています。また、期間中は綾部市内の交通量の多い交差点等4箇所に交通安全啓発のための横断幕を設置しています。

## 事業結果

地元新聞に取り上げられる他、京都府綾部警察署と連携する事により双方の関係が深まり、年間を通して情報交換が出来る関係構築に役立っています。



## 新聞、TV等での報道

地元新聞掲載（あやべ市民新聞令和5年5月12日号）



事業予算	500	円
事業執行額	0	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

2023-24年度

綾部

ロータリークラブ

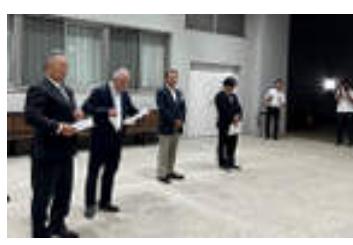
## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 奉仕プロジェクト委員長
氏 名		: 町井 裕昌
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	ピンクリボン運動ライトアップ事業				
実施日	2023年10月1日(日)			↑継続事業の場合	9年
実施場所	綾部市東精工アリーナ 綾部市西町三丁目南大坪39-10				
協力団体	綾部市福祉保健部				
参加人数	会員	16	名 →→ 会員参加率	59.2	%
	市民	5	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	乳がんは早く治療すれば根治する確率の高い病気であることも踏まえ、J R 綾部駅に隣接し市内のランドマークである綾部市総合体育館(日東精工アリーナ)をピンク色のライトアップしました。またその取り組みを市民新聞等で広く市民にアナウンスする事で、単に検診への動機付けに留まらず、家族や一緒に仕事をする社員に対して受診しやすい環境配慮などロータリアンとして職業奉仕の理念を広く市民に伝達しました。なお、事業実施に先駆け綾部市担当部署によるがん検診の現状に関する分析データの提供を受け研修会を行う事で、単に事業実施に留まらず会員自らの理解と共感に努めました。				

## 事業結果

本件事業に先駆け、事前に例会を通して勉強会をする事で会員の理解が深まった。



## 新聞、TV等での報道

地元新聞掲載 (あやべ市民新聞)

事業予算	5,000 円
事業執行額	300 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

綾部

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 奉仕プロジェクト委員長
氏 名		: 町井 裕昌
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	パープル・オレンジリボン運動ライトアップ事業						
実施日	2023年11月12日(日)		↑継続事業の場合		4年		
実施場所	綾部市東精工アリーナ 綾部市西町三丁目南大坪39-10						
協力団体	綾部市市民環境部						
参加人数	会員	14	名 →→ 会員参加率	51.8	%		
	市民	20	名				
	その他						
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容							

パープルリボン運動は、11/12～25に「女性に対する暴力をなくす運動」として国際的に展開される運動であり、オレンジリボン運動は、厚生労働省が定める児童虐待防止推進月間(11月)に合わせて、子供たちの明るい未来を示す色とされるオレンジ色をシンボルとして展開される市民運動です。時期が重なることや、ともにいわゆる社会的弱者を守ることが目的であることから、「ダブルリボン運動」とも称して連携し、日本全国でライトアップなどのキャンペーンが行われています。しかしながら近年、多様な形でハラスメントが発生する時代となりました。その様な時代背景を鑑み人権尊重を掲げるロータリアンとして綾部市のランドマークである公共施設をライトアップし、その意義を広く市民に伝える事でDV防止と児童虐待撲滅を啓発するものです。

## 事業結果

各種ハラスメントに関する現状について自主勉強会を行うなど会員相互の理解を深めました。



## 新聞、TV等での報道

地元新聞掲載（あやべ市民新聞）

事業予算	2,000 円
事業執行額	300 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

福知山

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 理事
氏 名		: 高田 正規
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	新世代のための会議				
実施日	2023年11月9日 (木)	↑継続事業の場合	6年		
実施場所	福知山公立大学				
協力団体	福知山公立大学				
参加人数	会員	19	名	→→ 会員参加率	43 %
	市民	16	名		
	その他	2名	(木村昭興教授、杉岡秀紀准教授)		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>今年で6年目を迎える継続事業「青少年育成事業 新世代のための会議」をより発展するため、福知山公立大学校の環境を整えることで、同学校での実施が可能となる。今まで学生が例会場までの移動にかかる負担をおさえることで、より充実した協議ができ、お互いの相互理解や地域への眼差しや知見を更に深めることをねらいとする。</p>				

事業結果	<p>福知山ロータリークラブの藤原健会長による挨拶の後、学生16人と福知山ロータリークラブの会員19人がグループに分かれて意見交換を行いました。簡単な自己紹介の後、「希望あふれる福知山のために必要なこと」をテーマに、福知山市の良いところや課題について積極的に意見を共有する姿が見られた。意見交換終了後、木村教授から「福知山市は人とのつながりが強い素晴らしいまちです。さらに若者の活気が溢れるまちになるよう、大学として地域に貢献していきたい」との講評があり、本学学生と経営者の方との対話を通して、相互の活動などについての理解を深めるとともに、地域への眼差し、知見を深めることの一助になった。</p>
------	--



新聞、TV等での報道	両丹日日新聞新聞
事業予算	783,360 円
事業執行額	783,360 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金83 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

亀岡

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	幹事
氏名	中西 雅敬	
担当委員会名	社会奉仕委員会	

事業名	高齢者のための食生活改善レシピ冊子の配布と料理教室の開催				
実施日	2024年3月21日, 22日		・ 2024年1月～3月	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	ガレリアかめおか料理実習室・亀岡地域全域				
協力団体	NPO法人京都栄養士ネット				
参加人数	会員	33	名	→→ 会員参加率	45 %
	市民	51	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>高齢化社会と核家族化の進展により一人暮らしの高齢者が増加しているなか、日々の食生活で栄養バランスを欠いた食生活高齢者が増加している。健全な食生活の推進が社会的課題と考え「おいしく・簡単そして健康」をテーマに高齢者のための食生活改善レシピ冊子の作成・配布と料理教室の開催を実施しました。</p>				

事業結果	<p>レシピ冊子1,000部を作成し、亀岡市高齢福祉課、亀岡市地域包括支援センター（7カ所）、亀岡市社会福祉協議会、そして会員を通じて広く地域の高齢者の方に配布しました。</p> <p>料理教室の開催では、地域の高齢者の方51名に参加いただき料理を作つて試食しました。</p> <p>多くの高齢者が栄養バランスに配慮した食生活の改善に努めることで楽しみや、生きがいといった社会生活に繋がり、また、生活リズムや季節感を感じ、健康管理に配慮した長寿社会の構築に繋げられました。</p>  <div style="background-color: #f4a460; color: white; padding: 5px; margin-top: 10px;">           おいしく簡単！そして健康に 楽しく作る料理集         </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>	
------	---	--

新聞、TV等での報道	なし	
------------	----	--

事業予算	684,220 円	
事業執行額	776,470 円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
	氏 名	: 山本勝仁
	担当委員会名	: 奉仕プロジェクト

事業名	青葉学園との交流事業				
実施日	2023年11月5日			↑継続事業の場合	16 年
実施場所	社会福祉法人青葉学園 校舎・ほか				
協力団体	チーム亀岡中央（亀岡中央ロータリークラブ・サポートチーム）				
参加人数	会員	16	名 →→ 会員参加率	60	%
	市民	31	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

社会福祉法人青葉学園（児童養護施設）の子どもたちや施設のスタッフさんたち、そして亀岡中央RCメンバーでの交流会として、ボーリング大会を施行しました。中にはボーリングの経験が初めての子どももいたり、毎年顔を合わせていることで顔馴染みになった子どもたちもあり、ストライクに興奮したり、もう1本というところで逃してしまったりと、大人も子供も一緒になって、楽しい時間を共有しました。大会終了後は近隣の中華料理店での食事懇親会を行い、円卓に並ぶ料理に舌鼓を打ちつつ、ここでも終始穏やかな会となりました。年末には学園を卒業する生徒に、充実した新生活のスタートを飾ってもらうための支援金を寄与しました。過日開催の当クラブ30周年記念例会では、過去に支援金を受け取った子どもたちからビデオメッセージを受け取り、当時の想いや現況などを話してもらいました。これからも当クラブは青葉学園の子どもたちを中心に、次代を担う子どもたちへの援助をしてまいります。

## 事業結果

日頃はそれぞれの事情により、保護者との関係が稀有な子どもたちであるが、ロータリーメンバーをはじめとする大人たちとの交流により、明るい表情を見せてくれました。ボーリングが初めて、また円卓を囲んだ中華料理を食べることが初めての子どもたちもあり、賑やかに楽しんでくれているように思えます。事業後には感謝状もいたくことができ、メンバーとしても誇らしく感じているところです。また、支援金については、メンバーそれぞれからの寄付金とし、新生活のスタートの大きな糧となったものと思われます。

## 新聞、TV等での報道

子どもたちの顔が特定されることの無いよう、加工をした写真をSNS等に掲載した。

事業予算	249,818 円
事業執行額	249,818 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京丹後

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 山本勝憲
担当委員会名		: 奉仕プロジェクト

事業名	おはなしフェスティバル						
実施日	2024年5月18日		↑継続事業の場合		2年		
実施場所	京丹後市アグリセンター大宮						
協力団体	みかんの木文庫						
参加人数	会員	16	名 →→ 会員参加率	70	%		
	市民	302	名				
	その他	子供156名	大人146名				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容	
読み聞かせグループ“みかんの木文庫”的皆様に大型紙芝居と人形劇を熱演して頂きます。ストーリーは大変わかりやすく、ユーモアと楽しさ、感激、社会での道徳心の育成、そして皆様が明日に向かう勇気も頂けるものであると確信しております。小さなお子様からお父さん、お母さん、おじいさん、おばあさんまで喜んで見て頂ける事業です。	

事業結果	
本年度はキッチンカーも依頼し来場した子供たちに無料でプレゼントを行いました。当日は天候にも恵まれ来場者数は過去最高となり多くの子供たちの笑顔が見れました。	

新聞、TV等での報道	
報道関係には連絡はしましたが本年度の取材は無かったです。	

事業予算	265,000 円
事業執行額	354,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input checked="" type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
氏 名		: 安道 大介
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	スペシャルオリンピックス日本・京都鴨川チャリティートーチウォーク				
実施日	2023年10月15日（日）		↑継続事業の場合	約20	年
実施場所	府立植物園北門前～鴨川河川敷～御池中学校				
協力団体					
参加人数	会員 市民 その他	19 200 名	名	→→ 会員参加率 10 %	%
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>スペシャルオリンピックス日本の認知度アップと知的障害のある方々の活動支援を目的とし、アスリートたちと参加者が一緒に鴨川を歩く事業。</p>				

## 事業結果

秋めいた天候のもと、京都府立植物園北門前広場で山田啓二理事長の挨拶、アスリート代表の開会宣言により、約6km先のゴール、御池中学校を目指してスタートしました。スタート地点から中野ガバナーもご参加いただき、アスリートの方々や各団体の皆様とともに加茂川の両岸分かれスタート、途中地点で他団体も続々合流し、最終的には総勢約200名で澁淵とゴールを目指しました。閉会式では千容子会長よりアスリートへの激励の言葉を寄せられ、参加者全員からも激励の拍手を送り、閉会となりました。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	0 円
事業執行額	0 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
氏 名		: 安道 大介
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	クラブ・フォーラム「老年期の精神疾患」				
実施日	2023年10月18日	↑継続事業の場合		年	
実施場所	ホテルオークラ京都				
協力団体					
参加人数	会員 市民 その他	30 名	→→ 会員参加率 名	15 %	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>当クラブ創立当初より公式行事として五大奉仕のフォーラムを開催しているが、社会奉仕部門においては、R.I.ゴードン会長が重視されている「メンタルヘルス」を意識したフォーラムを事業として実施</p>				

事業結果	<p>フォーラム当日は、埼玉森林病院 院長 磯野 浩氏をお招きして開催されました。一般的に使用される「認知症」とは、実は病名ではなく、その原因疾患は6つの病名に大別され、その代表的な病名であるアルツハイマー、レビー小体型認知症、うつ病について学びました。変形性膝関節症と認知症の合併症の患者の症例とその経過（ゴミ屋敷から正常な在宅医療への生還）の、画像も交えた症例には会場が静まり返りましたが、それこそまさに地域包括ケアの姿でした。発症から死に至るまで約12～13年に亘る認知症には、現時点で有効な予防策はないそうですが、だからこそ地域ごとに患者一人ひとりを支える仕組(地域包括ケア)が必要だと締め括られました。奉仕の精神との共通点を認識できた、有意義な時間でした。</p> 	
------	--	--

新聞、TV等での報道		
------------	--	--

事業予算	130,000 円	
事業執行額	54,604 円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

2023-24年度

京都平安

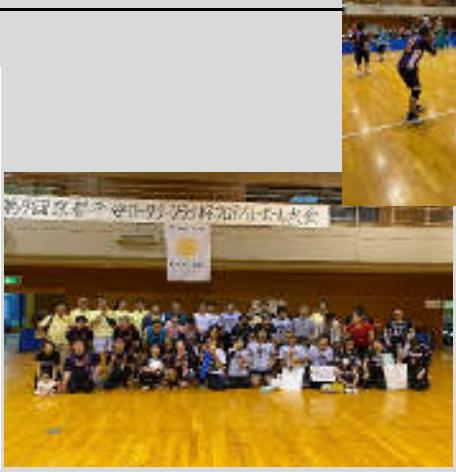
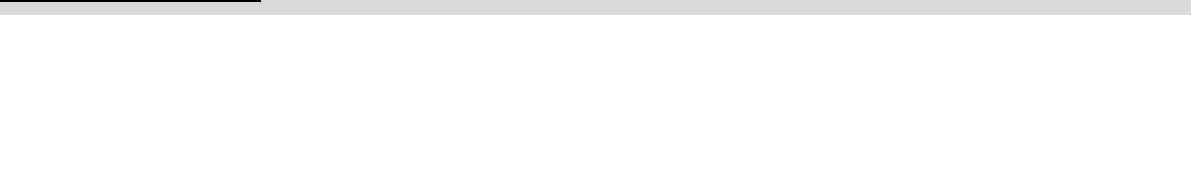
ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 上田 直紀

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都平安ロータリークラブ杯 フロアバレー大会						
実施日	2023年9月17日 (日)		↑継続事業の場合		9年		
実施場所	京都市障がい者スポーツセンター						
協力団体	京都府フロアバレー協会						
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	60 %		
	市民	60	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>フロアバレーとは全盲や弱視の視覚障がい者と、正眼者(選手は健常者とはよびません)と一緒にプレイする競技です。中部や関東では自治体主催で大会がありますが、関西では知名度が低く、活動の場が少ないことから、当クラブが主催となり、大会の運営や支援を行っております。またチーム間の親睦を深め、フロアバレーの普及と発展を目指し、スポーツを通じてお互いが共に生きる社会を目指しております。</p> 						
事業結果	<p>京都府フロアバレー協会と京都平安ロータリークラブが共同で大会準備ならびに大会の運営をおこないました。試合後の表彰式では、優勝、準優勝、3位、敢闘賞の表彰の他、各チームへ優秀選手賞1名を当クラブ会員が選考し同じく表彰させて頂きました。「試合ができるて本当に嬉しい」という選手の声や笑顔がとても励みとなりました。当日は大変暑い日ではありましたが、ケガ人や熱中症などが出ることなく無事大会を終えることができました。</p> 						
新聞、TV等での報道							
事業予算	200,000 円						
事業執行額	192,875 円						
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他						

2023-24年度

京都東

ロータリークラブ

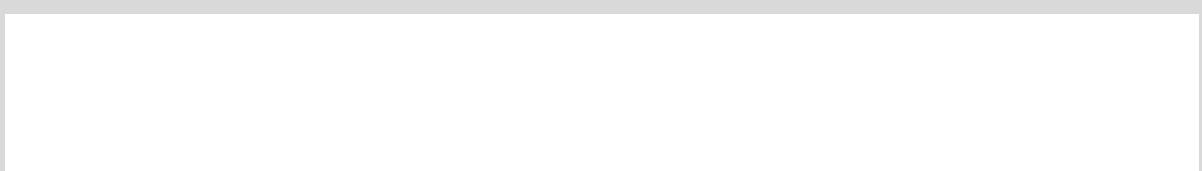
## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 委員長
氏名		: 吉村和洋
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	フレイル予防推進のための健康教室の開催並びに健康器具の寄贈		
実施日	2024年3月2日	↑継続事業の場合	年
実施場所	吉田山公園		
協力団体	吉田山の里山を再生する会、京都市左京区地域予防推進センター		
参加人数	会員 市民 その他	16 23 名	→→ 会員参加率 20.2 %
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容	
<p>高齢化が進む京都市において、市が推進しているフレイル（年を重ねることにより、体や心が弱った状態のこと）予防に対する取り組みに協力することで、健康寿命の延伸に寄与し、ついては、将来の健全な地域社会の維持につながることを目的として、事業を企画しました。具体的な事業内容としては、ロータリー財団地区補助金を活用して2つのことを実施しました。1点目は、フレイル予防に関する啓蒙活動を推進するため健康教室を開催しました。京都市左京区地域介護予防推進センターの協力で、専門家を派遣していただき開催することができました。2点目として、吉田山公園に腹筋ベンチ、ぶら下がりの2つの健康器具を寄贈しました。</p>	

事業結果	
<p>健康教室について、今回は京都東ロータリークラブ主催での単発の開催で企画しましたが、京都市左京区地域介護予防推進センターの協力で、毎月1回の定期開催が9月まで実施してもらうことが決まりました。毎回20名前後の地域住民の参加があり、この状況が続けば今後も引き続き継続される予定です。</p> <p>健康器具の寄贈については、京都市から感謝状を頂くことができました。</p> 	

新聞、TV等での報道	
	

事業予算	616,000 円
事業執行額	616,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都東山

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
氏 名		: 井上正博
担当委員会名		: 社会奉仕

事業名	小野小町と平安を学ぼう！遊ぼう！体験しよう！						
実施日	2024年5月26日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	随心院						
協力団体	山科区はぐくみネットワーク実行委員会						
参加人数	会員	30	名 →→ 会員参加率	50	%		
	市民	60	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他						

事業目的及び事業内容	<p>子供たちに平安時代の文化に理解と親しみを深めてもらえる企画を4大奉仕合同にて行った。 また、はぐくみネットワークとの連携の元、随心院という、小野小町に由来する場所にて開催。 山科区全小学校へ参加募集を行うなど、地域へのクラブの広報にも繋る活動とした。</p>
事業結果	

事業結果	<p>4大奉仕合同事業にて企画したことにより、活動の幅も増えたのではないかと思います。 また、参加募集型とした本企画は、参加申し込みが殺到するなど、ロータリークラブの広報に繋げることが出来たと思います。 当日は地域の子どもたちから多くの笑顔があふれ、「楽しかった」との声が上がっていました。本事業を盛大に実施、活動できたと思います。</p>
------	--

新聞、TV等での報道	特にありません。
------------	----------

事業予算	600,000 円
事業執行額	600,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都イブニング

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 萩原暢子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「ND協働プロジェクト支援Part II」						
実施日	2023年9月6日 (水) 13時		↑継続事業の場合		2年		
実施場所	京都ノートルダム女子大学						
協力団体							
参加人数	会員	7	名	→→ 会員参加率	60 %		
	市民	0	名				
	その他	大学関係者4名					
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

1年目は、障害者就労支援事業所で作製された商品を展示するための棚を京都ノートルダム女子大学ND協働プロジェクトに寄贈し、常設展示用として毎月複数の事業所の商品を展示販売する支援を行った。

2年目は、コロナ感染症の5類移行に伴い、地域への学内開放が開始され、一般の来場者が訪れるようになった。この人達を対象として、休憩所の設置が急務となった。そのため、休憩所としてのテント2張りとパンフレットスタンド3台を寄贈した。

## 事業結果



## 新聞、TV等での報道

事業予算	364,375 円
事業執行額	364,375 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都城陽

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 社会奉仕委員長
	氏名	: 岩見 悅明
担当委員会名 :		

事業名	令和6年能登半島地震義援金		
実施日	2024年3月6日	↑継続事業の場合	年
実施場所	野々市市		
協力団体			
参加人数	名	→→ 会員参加率	%
	名		
その他			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容			

姉妹クラブである石川県野々市ロータリークラブを通じて野々市市へ寄付金を送った。野々市市は災害適用外地域であったが、能登半島地震で被災された方の人的支援や二次避難所としての機能を十分に果たせることができるための支援金として行った。

事業結果	
<p>クラブ個人の募金とクラブ資金、計1,318,000円を3月6日野々市ロータリークラブの例会に出席し、野々市市へ贈呈式を行った。</p>	

新聞、TV等での報道	
<p>洛南タイムス2024年3月7日（木）記事掲載</p>	

事業予算	1,000,000 円
事業執行額	1,000,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都桂川

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 瀬田 保二

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	「社会を明るくする運動」啓発活動				
実施日	2023年7月3日（月）			↑継続事業の場合	年
実施場所	阪急桂駅西口				
協力団体	西京社会福祉協議会				
参加人数	会員	3	名 →→ 会員参加率	0.9	%
	市民	35	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

（事業目的及び事業内容の記述欄）

## 事業結果

17時から阪急桂駅西口において、猛暑の中、「社会を明るくする運動」西京区推進委員会を中心に約35名の人たちが奉仕活動に参加いたしました。

クラブからは上原、万殿、瀬田が参加して帰宅を急ぐ人々に非行防止など訴えながら50袋のティッシュを配りました。さすがに長く続く奉仕事業であり西京区の行政、警察などが参加してのティッシュ配りでした。



## 新聞、TV等での報道

（新聞、TV等での報道の記述欄）

事業予算	0 円
事業執行額	0 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都桂川

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 瀬田 保二

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	京都桂川ロータリークラブ杯パラスポーツ（ボッチャ）大会				
実施日	2023年11月19日（日）			↑継続事業の場合	2年
実施場所	西総合支援学校 体育館				
協力団体	西京社会福祉協議会、障害者スポーツ振興会				
参加人数	会員	12	名 →→ 会員参加率	36	%
	市民	70	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

パラスポーツである「ボッチャ」は年齢や性別、障がいの程度に制限されずに誰でも参加して楽しみ競い合うことが出来るスポーツであります。地域ではまだ未知のスポーツであるので認知に努め、障がい団体や支援学校に多くの参加をよびかけ啓蒙・普及に寄与し、参加者の交流、親睦を深めた。

## 事業結果

朝10時。開会式とともに会長あいさつ。 参加チーム10チームによって11時から競技が始まりました。10才～86才までの障がいを持った人々の参加で競い合いました。広い会場ですが、時間と共に競技に熱が入り、全く寒さが感じられない程でした。こんなに喜んで頂ける事業を主催出来る桂川RCを誇りに感じました。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	401,400 円
事業執行額	350,508 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
氏 名		: 瀬田 保二
担当委員会名		: 社会奉仕委員長

事業名	第5回「心の絵」展				
実施日	2024年2月8日（木）～13日（火）				↑継続事業の場合 5年
実施場所	ウィングス京都 1階				
協力団体	京都市立西総合支援学校、京都市東総合支援学校、むくの木園、あおぞら会、新名塾より作品提供。				
参加人数	会員	20	名 →→ 会員参加率	74	%
	市民	440	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

当クラブは、京都府下の障がい者施設において、日々アート作品の創作に励んでいる障がい者の作品の発表の場を提供させていただきたいと考えています。描きたいという純粹な衝動から生まれた作品は既成の価値観や評価、名声などにとらわれない自由な心の絵です。その作品の生の力は、人々に純粹な感動と力を与えてくれます。その感動と力で、障がい者と社会がよりしなやかで強い絆で結ばれることをこの展覧会の目的と考えています。そして、今後わずかつづでも障がい者アートへの理解が深まり、障がい者の社会参加が着実に進むことを願ってこの活動を企画いたしました。

社会奉仕委員会、青少年奉仕委員会と協力して、奉仕プロジェクト事業として行いました。

## 事業結果

第5回『心の絵』展が2月8日から13日の日程で開催され無事終了いたしました。  
 今回は、西総合支援学校、東総合支援学校、むくの木園、あおぞら、新名塾の5施設から100点を超える大小の力作が集まりました。  
 会期は好天に恵まれ連休もあり、また産経新聞と京都新聞での事前告知に加えて、京都新聞が記事にしてくれました。  
 その成果もあってか、記名無記名の来場者数は約440名に上りました。  
 そしてその来場者の方々から、たくさんの嬉しい言葉をいただきました。  
 皆様に喜びや感動を伝えられたこと、我々桂川ロータリークラブ一同の喜びだと感じました。



## 新聞、TV等での報道

産経新聞と京都新聞での事前告知に加えて、京都新聞が記事してくれました。

事業予算	422,300 円
事業執行額	422,300 円

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 瀬田 保二

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	嵐峠の清流を守る会「清掃活動」				
実施日	2023年9月3日(日)				
実施場所	渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿い				
協力団体	天龍寺・京都銀行・京都信用金庫・京都中央信用金庫・京都西南RC・プロバスクラブ・京都西北RC・京都桂川RC・京都北嵯峨高校の9団体				
参加人数	会員	3 名	→→ 会員参加率	10 %	
	市民	約100 名			
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

嵐峠の清流を守る会「清掃活動」は、嵐山を流れる大堰川・桂川を美しく、嵐山の景観を守るために行われている清掃活動で、当クラブの創立当初より協力している奉仕事業です。

## 事業結果

当日は例年通り、天龍寺をはじめとする銀行、北嵯峨高校、京都西南RC、京都西北RC、京都桂川RCなど、計9つの団体が集いました。約100名のメンバーが、それぞれが各自のエリアに分かれて清掃活動に取り組みました。手にはゴミ袋と手はさみを持ち、毎年の活動のおかげか、ごみは年ごとに減少しています。年を追うごとにゴミの量が減少していることや、自然環境の美化に向けた取り組みが続けられていることは素晴らしいことです。地域の団結と共に、自然との触れ合いを大切にするこのようなイベントは、地域の誇りとなることでしょう。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	10,000 円
事業執行額	10,000 円

2023-24年度

京都桂川

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 瀬田 保二

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	第17回桂川流域クリーン大作戦				
実施日	2024年3月3日(日)				
実施場所	桂大橋の桂離宮側（桂大橋上流水門）				
協力団体	桂川流域クリーンネットワーク主催、国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所および淀川管内河川レンジャーが支援				
参加人数	会員	4	名 →→ 会員参加率	12	%
	市民	200	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

第1回から参加している清掃活動です。この河川レンジャーとは「みんなでゴミのない、きれいな川にしましょう」ということで、毎年、約4,000人が個人、サークル、自治体、各種団体、企業と色々な形で参加している清掃活動です。

## 事業結果

当初、2月25日の開催でしたが、雨天のため3月3日に順延されました。当クラブは桂離宮のエリアを担当し、15団体、約200名が参加されました。橋の下や、道路沿いなどたくさんのゴミがありましたが、参加人数が多く、とても綺麗になりました。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	0 円
事業執行額	0 円

2023-24年度

京都北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 藤田 幹人

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	土と森と環境を学ぶ子ども塾(花背を歩こう森の魅力を見つけよう子ども塾)						
実施日	2023年10月7日(土)		↑継続事業の場合		年		
実施場所	左京区花背山村都市交流の森及び花背三本杉						
協力団体							
参加人数	会員	12	名 →→ 会員参加率	22	%		
	市民	23	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

京都北RCの地元地域でもある京都市北区・上京区・中京区の小学生（中高学年）を対象とし、身近な自然環境にふれあい、大切な土や森の関りを理解し、将来SDGsが掲げる目標を実現する為に貢献できる青少年を育成する事を目的とした事業とする。

## 事業結果

三本杉まで楽しい森の散策ができました。木工体験や自然体験で楽しいひと時を過ごしていただき、環境問題に関心をもった青少年を育成する事業になったと思います。『また、参加したい』と嬉しいお言葉をもらって、無事に事業を終えることができました。



## 新聞、TV等での報道

なし



事業予算 666,000 円

事業執行額 608,779 円

この事業の主な財源  
(複数回答可)  地区補助金  グローバル補助金  クラブ資金  クラブ以外からの寄付  その他

2023-24年度

京都南

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 委員長
氏名		: 前田大介
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	第29回京都とておきの芸術祭&アートフェア 支援事業						
実施日	2023年12月1日～3日、2024年2月22日		↑継続事業の場合		年		
実施場所	日図デザイン博物館&ホテルグランヴィア京都						
協力団体	京都障害者芸術祭実行員会（京都府、京都市、京都府身体障害者団体連合会ほか14団体）						
参加人数	会員	150	名	→→ 会員参加率	59 %		
	市民	2500	名				
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

障害者による文化芸術の祭典として歴史のある「京都とておきの芸術祭」に参画し、障害者の文化・芸術活動の可能性を切り開き、さらなる共生社会実現を目指します。芸術祭には主催として参加し日図デザイン博物館にてワークショップを開催し来場者と共に楽しめるイベントを企画。また今回は京都南ロータリークラブ会長賞（7部門 絵画・陶芸・写真・書・俳句・川柳・諸工芸）を特別に設け、受賞者は副賞としてグランヴィア京都にて個展を開催することで制作意欲の向上と障害者による文化・芸術活動のさらなる認知へつなげていきました。

## 事業結果

第29回京都とておきの芸術祭は日図デザイン博物館（みやこメッセ地下）にて行い、応募総数は758点、3日間の来場者数2500名を超える方々にご来場いただきました。開催期間中には水明書道会様とコラボし書を用いたカレンダー制作や大筆を使った書道体験も行い来場者に楽しんでいただけました。会長賞を受賞された7部門の方々に副賞としてアートフェアをホテルグランヴィア京都にて開催し芸術祭では披露できなかった作品を複数展示頂くことで彼らの作風をより感じて頂くことが出来ました、また希望者には作品販売をして頂き6作品の成約があり創作活動の励みになったと思います。



## 新聞、TV等での報道

京都新聞、KBS京都

事業予算	3,300,000 円
事業執行額	2,841,606 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 理事
氏名		: 渡邊善忠
担当委員会名		: 社会・職業奉仕委員会

事業名	第2回 こども絵画コンクール「わたしの夢～こんなお仕事してみたい～」				
実施日	2023年7月末～12月初		↑継続事業の場合	年	
実施場所	ホテルオークラ京都、ゼスト御池寺町広場ほか				
協力団体	京都市教育委員会、京都新聞・ジュニアタイムズ				
参加人数	会員 市民 その他	40 多数 名	名	→→ 会員参加率 90%	%
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>昨年に続き、未来を担う子どもたちが「夢を抱くことの重要性」や「多様な職業の存在を知る機会」、そして「目標に向かって進む喜び」を再発見する機会として、絵画コンクールを開催しました。対象は京都市内の小学生で、京都市教育委員会や京都新聞ジュニアタイムズからの応募掲載や受賞発表などの協力を得ました。さらに、応募用チラシを制作し、市内24のクラブや市内の小学校などに配布しました。応募締め切りは9月末で、10月18日には専門家を招いて作品審査会を京都ホテルオークラで開催しました。</p>				

事業結果	<p>応募に関しては、応募用チラシの配布や、「あつまれ！京(みやこ)わくわくのトビラ」や「都つーしん(Web)」への広告掲載を行い、さらにSNSも利用し、夏休み前からの1か月間で応募を開始しました。広告の効果とクラブメンバーの積極的な活動により、募集締め切り直前には、前回の139点を上回る174点の作品が集まりました。審査会では、前回の展示会よりも選定が難しいほどの優れた作品が多くたと評価されました。24点が京都市教育委員長賞、23点が京都モーニングロータリー会長賞に選ばれ、他の作品含め賞状や賞品が送られました。作品の発表は京都新聞・ジュニアタイムズの誌面や当クラブのウェブサイトで行われ、期間中はウェブサイトの閲覧数も飛躍的に増加し、展示会中も多くの市民が来場しました。この事業を継続することで、広く市民に認知され、子供たちが夢を追い求める大切さに気づく機会となり、さらに多くの作品が集まることを期待しています。</p>				
------	--	--	--	--	--

新聞、TV等での報道	<p>応募、受賞作品の発表については、京都新聞ジュニアタイムズ、自クラブHPにて掲載。</p>				
------------	---	--	--	--	--

事業予算	800,000 円				
事業執行額	800,000 円				
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

2023-24年度

京都紫野

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 浮田 徹
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	船岡山公園でのオープンパークにおける防災地域交流の促進				
実施日	令和5年10月20日、11月17日		↑継続事業の場合	年	
実施場所	船岡山公園				
協力団体	京都市北区役所、FUNAGORA				
参加人数	会員	20	名 →→ 会員参加率	50	%
	市民	400	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>本事業は、京都市北区の船岡山公園で毎月開催され1年余りを経た地域の交流のイベントである「船岡山公園オープンパーク」において、10月、11月の開催を共催し、防災のブースを設ける等の運営を行ふことで、地域の人々に防災についての啓蒙を行い、「紫野地域とそこで起こりうる災害」について考え方を経験する場を提供するものである。これは、行政の区割りではない、公園に集まる多様な地域の人との交流の中で、地域の住民に対して災害時に、より重層的な選択肢を提供することにも繋がるものである。</p>				

事業結果	<p>オープンパークは毎月1回開催されているが、京都紫野ロータリークラブが共催した10月20日については、防災用品の寄贈、また災害時にもオープンパークにも活用できる机、椅子、屋台などを作成した。11月17日の開催においては前回作成したものを用いてイベント、ワークショップなどを開催した。いずれも、行政の区割りに限定されない広く地域に開かれたイベントとして多くの参加者を得ることができ、今回の事業の目的である防災のための地域交流は十分に行えたものと考えている。</p> 
------	--

新聞、TV等での報道	<p>事業開始前に京都市北区の地域FMにおいて告知を行った。 また、共催団体であるFUNAGORAのHP、SNSでの発信が行われた。</p>
------------	--

事業予算	977,801 円
事業執行額	918,901 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都紫野

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 社会奉仕委員長
	氏名	: 浮田 徹
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	京都府内の障害のある人を対象にした「京親協 はたちを祝うつどい」の後援				
実施日	2024年1月8日	↑継続事業の場合	40年		
実施場所	京都テルサ・テルサホール				
協力団体	京都府・京都市・府市教育委員会・府市選挙管理委員会・府市明るい選挙推進協議会				
参加人数	会員 市民 その他	30 100 名	→→	会員参加率 71%	%
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>京都府・京都市の執り行う「はたちを祝うつどい」(旧成人式)への参加をしない障害児等の親の団体(京都障害児者親の会協議会、京都手をつなぐ育成会、京都市身体障害児者父母の会連合会、日本筋ジストロフィー協会京都支部、京都市自閉症協会、京都重症心身障害児(者)を守る会、京都障害児者親の会協議会)の主催による独自の「はたちを祝うつどい」の協賛である。</p> <p>趣旨としては自治体の行う「はたちを祝うつどい」と同様であるが、一般の会に参加しない障害等を持つ若者達が出席して祝う会合は彼らだけでなく育てられた親御さんにとっても重要な節目となる式典である。</p>				

事業結果	<p>今年度も無事に開催することができた。参加予定の若者は35名であった。</p> <p>午前・午後に開催されている京都市のはたちを祝うつどいの合間に行われることもあり京都市長・京都市会議長など来賓も多数出席され盛会となつた。</p>
	

新聞、TV等での報道	当日夕刻のKBS京都のニュースにおいて、京都市主催のはたちを祝うつどいのニュースと並んで映像で紹介された。
------------	---

事業予算	300,000円
事業執行額	219,560円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都紫野

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 浮田 徹
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	第31回賀茂曲水宴の支援				
実施日	2024年4月14日		↑継続事業の場合	31年	
実施場所	上賀茂神社涉渓園				
協力団体	上賀茂神社、賀茂曲水宴保存会				
参加人数	会員	10	名	→→ 会員参加率	25 %
	市民	150	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>1182年に上賀茂神社で初めて行われたとされる宮中文化である歌会の形式を平成6年に復活させた賀茂曲水宴の第31回開催に対する支援である。今年度は文化庁長官の都倉俊一氏を総指揮の奉行に迎えてとり行われた。これは歌会という宮中文化を再興、維持するものであり、現代の人に対しそれを紹介するという文化的に重要な意味を持つ事業といえる。</p> <p>京都紫野ロータリークラブとしては歌会の運営と行列への参加、観覧など例年通りの協力を正在行っている。</p>				

事業結果	<p>好天の下無事に開催され盛会となった。観覧された市民は150名ほどであった。</p> <p>京都紫野ロータリークラブからは、社会奉仕委員長が奉行後見として参列、また曲水宴保存会副会長も兼ねるクラブメンバーも同様に参列した。</p>
	

新聞、TV等での報道	<p>翌日の京都新聞誌面でイベントが紹介された。</p> <p>また、翌週21日の京都新聞1面の永田和宏氏の曲水宴をとりあげたコラムにおいて京都紫野ロータリークラブの長年の協力が言及された。</p>
------------	---

事業予算	100,000 円
事業執行額	100,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都紫野

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 社会奉仕委員長
	氏名	: 浮田 徹
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	上賀茂神社賀茂曲水宴會30周年記念講演会後援				
実施日	令和5年11月25日(土)		↑継続事業の場合	年	
実施場所	京都市北文化会館ホール				
協力団体	上賀茂神社、賀茂曲水宴保存会、京都市、京都市教育委員会、京都新聞				
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	37 %
	市民	300	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>上賀茂神社における賀茂曲水宴が30周年を迎えたことを記念し開催された記念講演に対する支援である。</p> <p>講演内容は、全体テーマを「現代短歌と和歌(やまとうた)-違いとその魅力」とし、宮中歌会始の選者である永田和宏氏による講演(「現代短歌の魅力-言葉のちからを感じてみよう」)を第一部とし、第二部は冷泉家時雨文庫の冷泉貴実子氏による披講の構成であった。</p> <p>これは1182年に初めて行われた宮中文化である歌会を平成6年に京都紫野ロータリークラブの支援により復活させた曲水宴が節目を迎えたことをきっかけに、改めて事業を促進し、文化の振興を目的とするものであった。</p> <p>京都紫野ロータリークラブは企画に関する会議に参加・打ち合わせと宣伝告知への協力を行った。</p>				

事業結果	<p>関係者他一般市民に対して広く告知を行った結果、300人の参加者を得て講演会は盛況となった。</p> 
------	--

新聞、TV等での報道	<p>講演会翌日(11月26日)の京都新聞において紹介された。</p>
------------	-------------------------------------

事業予算	300,000 円
事業執行額	300,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都中

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕リーダー

氏 名 : 河瀬 敦

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	ホタルを飛ばそう						
実施日	2023/10/14, 2024/3/6, 5.11		↑継続事業の場合		年		
実施場所	京都市立朱雀第三小学校						
協力団体							
参加人数	会員 25 名	→→ 会員参加率 73.5 %					
	市民 100 名						
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他						

## 事業目的及び事業内容

2023年～2024年度に創立23年を迎えた京都中ロータリークラブが2021年度の創立30周年度からの継続事業である「朱雀第三小学校にホタルを飛ばそう」の一環として小学校内のビオトープを教職員、PTA、児童、おやじの会とのメンバーで清掃、整備をホタルの生息地になりうるよう清流作りを行った。この事業には京都中ローターアクトクラブのメンバーの参加も得られた。

また日本ホタル協会メンバーの講師のもと同小学校の3年生を対象にホタルの生態を中心に自然環境保護の大切さを学ぶ出前授業を行った。

## 事業結果

今回整備に参加した計100人にも及ぶ教職員、PTA、児童、おやじの会とのメンバー、京都中ローターアクトクラブを含むすべての地域の方々がビオトープの価値の再認識とともにビオトープの維持管理をしてもらうことで素晴らしい自然環境の整った場所があると認識し今以上に学校と地域に連帯感を得ることができた。

また、ロータリアンと児童とを繋ぐ若きローターアクトの存在も再確認できた。



## 新聞



事業予算	1,500,000 円
事業執行額	1,130,661 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都西

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 中村 辰靖
担当委員会名		: 地域発展委員会

事業名	嵐山子供食堂の認知度向上に向けて		
実施日	10月26日・11月8日・	↑継続事業の場合	年
実施場所	例会会場		
協力団体	なし		
参加人数	会員 市民 その他	1 0 名	名 →→ 会員参加率 %
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容	<p>嵐山子供食堂の活動内容や、抱えている課題を多くのロータリアンに知って頂き、子ども食堂活動の理解を深めて、個々での支援が広がるきっかけづくりの場を提供すること。</p>		
------------	--	--	--

事業結果	<p>自クラブでのスピーチ一回、他クラブでのスピーチを5回開催した。他クラブでの開催時には、担当委員が応援に駆け付け、スピーカー紹介を行った。他クラブでのスピーチ時に一会员の寄付活動が嵐山子供食堂に行われ、支援の輪がすこしだけ、広がった。</p> 
------	--

新聞、TV等での報道	なし
------------	----

事業予算	20,000 円
事業執行額	20,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

## 京都乙訓

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 六人部 是継
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	寄贈したかまどベンチを活用した炊き出し（長岡京市防災訓練）				
実施日	2023年10月29日		↑継続事業の場合	年	
実施場所	長岡京市立神足小学校				
協力団体	長岡京市・長岡京市教育委員会・乙訓消防組合・長岡京市災害部ランティアセンター・陸上自衛隊等				
参加人数	会員	15	名 →→ 会員参加率	50	%
	市民	500	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>長岡京市に於いては、最大級の地震発生を想定して毎年10月最終日曜日に市内10小学校などで、防災訓練（住民参加体験型訓練など）を実施、体験することにより「災害に負けない」地域つくりを目的とする中で、京都乙訓RCでは、テリトリー内の小学校等に防災かまどベンチを寄贈している。当日は、神足小学校に寄贈した防災かまどベンチの使用方法と備蓄食（シチュー）を実食体験して頂いた。</p>				

## 事業結果

当日は晴天に恵まれ朝早くからメイン会場の神足小学校では、長岡京市、乙訓消防組合、陸上自衛隊、向日町警察署、長岡京市災害部ランティアセンター等の関係者が準備をされる中、京都乙訓RC会長以下14名の会員が準備をし、午前10時の開場に市民の方々に防災かまどベンチの説明と備蓄食のシチューを食べて頂き、ベンチの活用方法を知ってもらい防災グッズを渡した。



## 新聞、TV等での報道



事業予算	円
事業執行額	67,100 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都洛中

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
氏 名		: 斎木健雄
担当委員会名		: 社会奉仕

事業名	「心のバリアフリーを」モルック大会		
実施日	2023年10月14日	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都市立御所東小学校		
協力団体	京都市立御所東小学校 京都洛中ロータリークラブ 京都洛中インターライブ 日本モルック協会		
参加人数	会員	36 名 →→ 会員参加率	49.3 %
	市民	108 名	
	その他	龍谷大学付属平安高等学校IAC 17名、京都洛中RAC 6名	
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>本年度会長テーマである『心のバリアフリーを～共生社会実現の応援』の趣旨をふまえ、障がい者を含む多様な参加者が楽しい時間を過ごし、人と人の繋がりの素晴らしさを感じるために行いました。10月14日京都市立御所東小学校にてモルック大会を開催いたしました。モルックはフィンランド生まれのスポーツで年齢、性別、国籍、障がいの有無に関係なく楽しめるスポーツです。御所東小学校の生徒、保護者、教員の先生、洛中ロータリークラブ会員及びその関係者、ローターアクト、インターライブ、障がいをお持ちの方等200名あまりの多様な方々に参加頂きました。10名の日本モルック協会のインストラクターの指導による体験会の後、5ブロック30チームに分かれ、それぞれ5試合行いました。キッチンカー3台による昼食後、体育館で表彰式を行いました。勝率に従い、</p>		



事業予算	2,547,912 円		
事業執行額	2,066,486 円		
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他		

2023-24年度

京都洛中

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
	氏 名	: 斎木健雄
	担当委員会名	: 社会奉仕

事業名	「心のバリアフリーを」会長サンタ		
実施日	2023/12/13 ~ 2023/12/20	↑ 繼続事業の場合	年
実施場所	花ノ木医療福祉センター 京都府立医科大学附属病院小児医療センター		
協力団体	花ノ木医療福祉センター、京都府立医科大学附属病院小児医療センター		
参加人数	会員 市民 その他	10 名 ※病院・施設訪問のため必要最低限の人数で訪問いたしました。	→→ 会員参加率 12 %
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他		
事業目的及び事業内容	<p>病気や障がいと闘う子供や保護者の方々や治療を行う病院関係者の皆様にひと時ではありますが楽しい時間を過ごしていただきためにおこないました。12月13日に花ノ木医療福祉センターに伺い心身に重い障害のある子供たちが入院している病棟のクリスマス会で車いすやベッドに横たわる20名の子供たちに絵本やおもちゃモルック機材、洛中会員からのメッセージボードをプレゼントしました。12月20日に京都府立医科大学に伺い最先端の治療を受けるために入院している60名子供たちの病室を訪問し洛中会員の手書きのクリスマスカードやおもちゃをプレゼントしました。</p> 		
事業結果	<p>病気や障がいと闘う子供たちや保護者の方々にひと時ではありますが楽しい時間を過ごした頂き笑顔を見ることが出来ました。又、会員も現状を知り、考え、共生社会の実現の一歩となつたと思います。</p> 		
新聞、TV等での報道	<p>なし。</p> 		
事業予算	611,000 円		
事業執行額	579,533 円		
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他		

2023-24年度

京都洛北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
氏 名		: 谷口伸太郎
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	第21回京都学生祭典実行委員会に協賛金贈呈				
実施日	2023年9月14日(木)	↑継続事業の場合	2年		
実施場所	ホテルオークラ京都例会場				
協力団体					
参加人数	会員	64	名	→→ 会員参加率	83 %
	市民	6	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容	<p>2003年から毎年10月に平安神宮前・岡崎プロムナード一帯にて繰り広げられ、来場者数が10万人を超える一大イベント、人口の一割を学生が占める学生のまち・京都で学ぶ大学生だからできる、学生プロデュースのお祭りである京都学生祭典に、協賛金を贈呈した。</p>				
------------	--	--	--	--	--

事業結果	<p>2023年10月8日(日) 平安神宮前・岡崎プロムナード一帯・岡崎グラウンドにて開催され、多くの来場者があった。</p> 				
------	--	--	--	--	--

新聞、TV等での報道					
------------	--	--	--	--	--

事業予算	100,000 円				
事業執行額	100,000 円				
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

2023-24年度

京都洛北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
氏 名		: 谷口伸太郎
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	社会福祉法人京都いのちの電話へ寄付金贈呈				
実施日	2023年11月9日（木）		↑継続事業の場合	年	
実施場所	ホテルオークラ京都例会場				
協力団体					
参加人数	会員	64	名 →→ 会員参加率	84	%
	市民	2	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>「京都いのちの電話」は、1982年に開局し、1985年4月からは年中無休24時間体制で相談電話を受け続けている。混沌とした社会情勢の今日、特に「いのちの電話」の運動が必要である。年中無休24時間体制の継続には、相談員ボランティア、資金ボランティアが必要であり、相談者と直接関わる相談員は大変重要なボランティアであるが、資金が十分でなければ充実した運動は行えないと考え、資金ボランティアとしての寄付を計画しました。</p>				

## 事業結果

関係者を例会に招き、活動内容をお話しいただき資料を配布。「いのちの電話」への理解を深めると共に、寄付をおこなった。



事業予算	100,000 円	
事業執行額	100,000 円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

2023-24年度

京都洛北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 谷口伸太郎

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	2024年カレンダー寄贈		
実施日	2023年末～2024年始	↑継続事業の場合	3年
実施場所			
協力団体			
参加人数	会員 市民 その他	名 →→ 会員参加率	%
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

事業目的及び事業内容	<p>介護老人施設の市原寮に入居されている高齢者が、新しいカレンダーと共に明るい気持ちで2024年を過ごしていただけるよう、会員よりカレンダーのご寄贈をお願いした。</p>		
------------	--	--	--

事業結果	<p>期限を年始まで延ばしたことで、自宅や事業所で掲示しないまたは引き取り手のないカレンダーを多數集めることができ、大変喜ばれた。</p>		
------	---	--	--

新聞、TV等での報道			
------------	--	--	--

事業予算	0円		
事業執行額	0円		
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他		

2023-24年度

京都洛北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
	氏 名	: 谷口伸太郎
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	京都さくらよさこい実行委員会へ協賛金贈呈				
実施日	2024年1月18日(木)		↑継続事業の場合	20年	
実施場所	ホテルオークラ京都例会場				
協力団体					
参加人数	会員	62	名 →→ 会員参加率	81	%
	市民	8	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>京都の春のイベントとして市民に広く認知されている「京都さくらよさこい」に毎年協賛することで、実行委員会を構成する大学生（毎年交代）の自立／社会貢献、ロータリークラブの存在の周知などに貢献。全国から100程度のチームが参加、観客動員数 延べ3万人のイベントであることから、「京都洛北ロータリークラブ」の広報活動にも役立つ。</p>				

## 事業結果

コロナ禍で近年開催中止を余儀なくされていたが、コロナ禍が明けると再開、以前と同様盛大に開催されている。計画／準備段階から携わっている実行委員会の学生にとっては、貴重な時間で、社会人となった時に、この経験は大いに役に立つことと思う。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	100,000 円
事業執行額	100,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都洛北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 委員長
氏名		: 谷口伸太郎
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	岡崎わいわい文化祭に事業費贈呈				
実施日	2024年1月18日（木）		↑継続事業の場合	12年	
実施場所	ホテルオークラ京都例会場				
協力団体					
参加人数	会員	62	名 →→ 会員参加率	81	%
	市民	8	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>京都市の岡崎学区には、動物園、美術館、コンサートホールのある岡崎公園、平安神宮、琵琶湖疎水、別荘・別邸群とそれに付随する庭園があり、京都の文化施設が集中している。そのような地域の住民の方の歌や踊りなどの発表の場である「岡崎わいわい文化祭」に協力し、地域発展に寄与。またロータリークラブ会員の出演や資金援助で、ロータリークラブをより身近なものとして、岡崎学区の方に知っていただく。</p>				

## 事業結果

「岡崎わいわい文化祭」での地域の老若男女のパフォーマンスは大変盛り上がり、岡崎学区の方に喜ばれ、併せて京都洛北ロータリークラブが周知された。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	100,000 円	
事業執行額	100,000 円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
	氏 名	: 谷口伸太郎
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	公益財団法人松ヶ崎立正会へ援助金贈呈				
実施日	2024年2月1日（木）		↑継続事業の場合	2年	
実施場所	ホテルオークラ京都例会場				
協力団体					
参加人数	会員	62	名 →→ 会員参加率	81	%
	市民	4	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>京都の夏の風物詩で、伝統ある民俗行事である京都五山の送り火の一つの「妙法」は、創立時のテリトリーである松ヶ崎で行われている行事である。</p> <p>当クラブのチャーターメンバーであった深見会員が住職をつとめておられたお寺は、松ヶ崎妙法送り火の起源として登場する涌泉寺だったので、1974年より、19年間、「クラブ名入りタオル」を送り火催行前に贈呈していた。長らくこの様な縁は途絶えていたが、創立時のテリトリーの松ヶ崎の伝統の一助となり、ご縁が復活できればと考え、贈呈をすることになった。</p>				

## 事業結果

チャーターメンバーで、2代目会長であった岩崎会員のご子息が当クラブに入会され、現在公益財団法人松ヶ崎立正会（妙法送り火保存会）の理事長を務めておられる。送り火点火のアカマツ割り木は、昨今の松枯れにより確保が難しくなっていたことから、寄付金を活用して松ヶ崎林山アカマツ林再生プロジェクトを実施したとの報告を岩崎理事長からいただいた。同会は、伝統行事の題目踊・さし踊（京都市登録無形民俗文化財）の保存継承にも努めておられるので、今後も支援ていきたい。

写真：アカマツ苗植林作業を行って頂いた関係者有志の方々



## 新聞、TV等での報道

事業予算	100,000 円
事業執行額	100,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都洛北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 委員長
	氏 名	: 谷口伸太郎
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	京都こども宅食プロジェクトへの協力				
実施日	2023年2月1日（木）		↑継続事業の場合	年	
実施場所	ホテルオークラ京都例会場				
協力団体					
参加人数	会員	62	名 →→ 会員参加率	81	%
	市民	4	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>京都こども宅食プロジェクトは『一般社団法人 こども宅食応援団』・『京都市』・『社会福祉法人 あだち福祉会』の三者協定により発足したプロジェクト。全国ではこども宅食応援団のもと、様々なこども宅食活動が行われているが、京都市での実施は政令指定都市としては初であり、今後の展開拡大において大きな役割を担っている。このプロジェクトに協力すべく、例会で募金を行い、委員会からの支出を併せて寄付金を贈った。</p>				

## 事業結果

11月の例会スピーチに医療財団法人足立病院理事長 畑山博氏を迎え、本プロジェクトについてお話しいただき、この有意義な事業に是非協力しようということとなった。1月の全例会で募金箱を出して寄付を募り、委員会予算も加えて寄付金を贈呈した。子どもの貧困問題は深刻であり、会員からも継続的に自発的な援助を行いたいとの申し出もあった。今後も支援を続けていきたい。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	125,000 円
事業執行額	125,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input checked="" type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都洛南

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 角 正三郎  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

<b>事業名</b>	「社会を明るくする運動」伏見大会に協賛				
<b>実施日</b>	2023年7月30日（日）	↑継続事業の場合		年	
<b>実施場所</b>	龍谷大学深草キャンパス成就館				
<b>協力団体</b>	伏見地区保護司会				
<b>参加人数</b>	会員	2	名 →→ 会員参加率	8	%
	市民		名		
	その他				
<b>事業分野</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
<b>事業目的及び事業内容</b>	毎年の事業であるが、伏見地区保護司会が「社会を明るくする運動」推進に協賛している。これは、更生社会人を送り出す保護司会への支援活動である。				
<b>事業結果</b>	報告なし				
<b>新聞、TV等での報道</b>					
<b>事業予算</b>	50,000 円				
<b>事業執行額</b>	50,000 円				
<b>この事業の主な財源 (複数回答可)</b>	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

2023-24年度

京都洛南

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 角 正三郎

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	環境保全について						
実施日	2024年1月30日 (火)		↑継続事業の場合		年		
実施場所	リーガロイヤルホテル京都 例会場						
協力団体	京都府地域温暖化防止活動推進センター						
参加人数	会員	23	名 →→ 会員参加率	85.19	%		
	市民	名					
	その他	2名					
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

京都府地球温暖化防止活動推進センターより木原浩貴副センターをお招きして、地球温暖化を食い止めるカーボンニュートラルについてお話を聴いた。  
演題は、「地球を元気にする気候変動対策」

## 事業結果

地球社会でのできる取り組みについて「隗より始めよ」環境保全の理解を深めた。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	23,000 円
事業執行額	23,924 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都洛南

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 角 正三郎
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	分身ロボット支援事業				
実施日	2024年3月2日 (土)	↑ 繼続事業の場合		年	
実施場所	伏見港公園一帯				
協力団体	伏見観光協会・伏見酒造組合				
参加人数	会員 市民 その他	2 名	→→ 会員参加率 名	7.4 %	
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>伏見観光協会が推進して伏見の酒造組合の清酒の魅力を知って頂くための「伏見 酒フェス」が開催されフードブース等で、分身ロボットを開発された「Orihime パイロット」として迎えるための支援を行いました。このOrihimeという分身ロボットは、2018年に世界で初めて重度障害者が遠隔で操作し、たとえ寝たきりの重度障害者でも自宅でいながらパソコンを駆使し、分身就労ができるという画期的なものである。私たちが寝たきりになった後の人生設計を考える必要があるとして開発されたものである。</p>				

事業結果	<p>日本橋にある分身ロボットカフェを訪れた株式会社北川本家の北川監査役が、まるで見守られている様な温かさを感じたという。そのパイロットの一人が京都に出張に行きたいというので、是非京都で実現させて、皆さんにも体験をして頂きたいという思いでこのプロジェクトを立ち上げ、それを実現するための支援をすることが出来、皆さんにも「Orihime 分身ロボット」を実際に見て感じてもらえることが出来た。肢体不自由な生徒たちの就労率はわずか5%と低いのが現状で、少しでもなにかしら就労が出来る社会を目指す賛助となつたように思う。</p> 	
新聞、TV等での報道		

事業予算	50,000 円
事業執行額	50,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都洛南

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 角 正三郎
	担当委員会名	: 社会奉仕委員長

事業名	伏見～るかるた大会支援事業			
実施日	2024年3月9日 (土)	↑継続事業の場合 年		
実施場所	伏見区総合庁舎			
協力団体	伏見～るかるた事務局			
参加人数	15 市民	名 →→ 会員参加率	55.6	%
	60 その他	名	50名	
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他			
事業目的及び事業内容	<p>伏見～るかるたは、伏見工業高校・商業デザイン科の生徒が地域活性化を目指す課題学習で試作したものを、伏見稻荷商店街が商店街の財産として販売したいという双方の思いから生まれたご当地かるたである。そのかるたを使って伏見～るかるた大会は、遊びながら郷土の歴史風物自然を愛する心を育み、次世代へと伝えていくことを目標として開催されている。子供たちを中心として、老若男女年代を問わず、みんなで多様な遊びを楽しめる伏見～るかるたの普及活動に協賛した。また会員自ら審判や審査長となったり、認定書を渡したりした。</p>			

## 事業結果

今回集まった小学生の児童たちの伏見～るかるた大会参加への熱心な姿を見て、今後も伏見地区を愛し益々伏見～るかるたの魅力を伝えていってくれると思いました。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	50,000 円
事業執行額	50,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都洛西

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 篠原 栄二
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	小倉山特別保存地域における竹穂垣補修改善事業						
実施日	2023年9月16日		↑継続事業の場合	26年			
実施場所	小倉山特別保存地域						
協力団体	京都洛西ローターアクトクラブ・嵯峨中学校						
参加人数	会員 市民 その他	22 名 協力団体より24名	→→ 会員参加率 名	44 %			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他						

事業目的及び事業内容	
25年前のこの地区の竹藪は誰でも容易に入ることができたこともあり、ゴミが散乱している非常に荒れた状態でした。このままでは竹藪が失われてしまうという地元の想いに賛同する形で竹藪の保全を目的に当クラブが竹穂垣を設置したのが本事業のスタートです。この竹穂垣ができることにより第三者の侵入が減り、竹藪は美しく成長し、今では京都（日本）を代表する観光スポットになっています。本年度も継続事業として竹穂垣の修繕ならびに竹藪内の清掃作業を行いました。	

事業結果	
<p>ロータリアン22名、洛西ローターアクトクラブ4名、嵯峨中学校から引率の先生2名、生徒さん18名に参加を頂き、晴天にも恵まれ、大成功に終わりました。三連休ということもあり、人混みを心配しましたが、皆様のご協力のおかげで混み合う前に終えることができ、よかったです。</p> <p>補修事業を行う前と後では、全く景観が変わり、とてもやりがいを感じました。</p> <p>選定伐採し乾燥させておいた竹の小枝を穂垣の表側に差し込んでいきます。古い穂垣は奥に押され朽ちて竹林の栄養となります。この自然循環を参加した中学生に説明することで環境保全の意識啓蒙にも繋がっています。</p> <p>自然のものなので、1年経つと知らぬ間に枯れていっているので、毎年、新しくきれいにしていかなければいけないと強く思いました。</p> <p>この景観を守ることが、私達京都に生まれた人間としてやっていかなければならないことであります。洛西ロータリークラブとしても続けていかなければなりません、社会奉仕事業のひとつだと思います。</p> <p>この事業をこれから先もずっと続けていき、よりきれいな京都と共に洛西ロータリーも発展していくければ良いと思います。</p>	

新聞、TV等での報道	
2023年9月18日京都新聞朝刊市民版に掲載記事	

事業予算	310,000 円
事業執行額	309,229 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都洛東

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 理事
	氏名	: 柴田正次郎
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	こどもたちに宇宙への扉をひらく				
実施日	2024.5.11		↑継続事業の場合		年
実施場所	京都大学付属花山天文台				
協力団体	京都大学				
参加人数	会員	15	名	→→ 会員参加率	33 %
	市民	0	名		
	その他	京都大学職員			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	花山天文台は、1929年京都大学の研究施設として開設され現在まで火星観測、太陽観測研究において顕著な功績を残し又、アマチュア天文学の聖地としてその発展に貢献されてきました。今後は研究用の天体観測所からこどもや市民の教育学習施設への転換が期待されています。又建造物としての歴史的価値も高く京都市民の大切な天文台として今後末永く活用されることが願われています。 今年度は社会奉仕事業としてロータリー財団の補助金を活用し、東山ドライブウェイから天文台に上がる未舗装の山道に誘導灯の設置事業を致しました。				

花山天文台が週末に開催されているイベントに参加される市民やこどもたちが安心して天文台への登り道を通行出来るようになり花山天文台の存続に少しでも役立つことを期待しています。



事業予算	824,687 円	
事業執行額	1,078,000 円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

2023-24年度

京都さくら

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 社会奉仕委員長
氏名		: 上田昌平
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	児童養護施設の子供達と秋の味覚の収穫体験				
実施日	2023年11月11日(土)			↑継続事業の場合	年
実施場所	京都府井手町 みどり農園				
協力団体	なし				
参加人数	会員	19	名	→→ 会員参加率	55 %
	市民	113	名		
	その他	会員夫人3名、2023学年米山奨学生テルゴルさん			
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

事業目的及び事業内容
京都市内の各児童養護施設を出発し、児童及び引率者と共にバスにて京都府井手町のみどり農園に出来かけて児童と会員との親睦を図りながら秋の味覚を子供達と体験する事業です。

事業結果
<p>①児童の見守り及び安全管理：児童養護施設ごとに当クラブ担当者を割り当て安全の確保に努めた。          ②児童と一緒にミカン狩りをし、食物の収穫とありがたさを体験する：児童から「おっちゃん之食べ！」と言ってくれたり「採れたてはおいしいねー」と頬張ったり、人気のおやつを手に持って楽しんでくれたり親近感を持ってミカン狩りを終えた。          ③各園施設からの会報誌に「とても楽しかった」など有意義な事業だったことがわかる内容が掲載されていました。</p> 

新聞、TV等での報道
なし

事業予算	824,400 円
事業執行額	926,490 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都西北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事  
 氏 名 : 東信子  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	人の個性と活用法				
実施日	2023年11月11日		↑継続事業の場合		年
実施場所	ホテルオークラ京都				
協力団体					
参加人数	会員	14	名	→→ 会員参加率	56 %
	市民	31	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容	<p>現代社会のストレスの多くは「人間関係に起因する」と言われています。        相手の個性を知り対応できると人間関係がスムーズにストレスは半減します。今回の講演では生年月日からの情報で個性の違いをしり「人の取り扱い説明」を学んでいただきます。</p>				
------------	---	--	--	--	--

事業結果	<p>ストレスを抱えることが多い社会生活で、人との関りは欠かせない中少しでもストレスを軽減する為個性心理學を理解して自分自身を知り、苦手な人に対しての接し方を学び、人間関係を円滑にしていくことができ社会に役立つツールを、日常生活に取り入れて、心の負担を減らして、老若男女それぞれの人生が幸せになる事を、講演を聞いて下さったが活用して頂くことを願い事業結果報告とさせて頂きます</p> 				
------	--	--	--	--	--

新聞、TV等での報道					
------------	--	--	--	--	--

事業予算	674,480 円				
事業執行額	567,125 円				
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

2023-24年度

京都西北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事  
 氏 名 : 東信子  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	嵐峠の清流を守る会 河川清掃活動及び大堰川幼魚放流						
実施日	2023年9月3日 11月10日		↑継続事業の場合		36年		
実施場所	渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿い						
協力団体	京都西南RC・桂川RC・嵯峨野RC、ライオンズクラブ、銀行、近隣幼稚園、嵐山保勝会他						
参加人数	会員 6名	→→ 会員参加率 24%					
	市民 名						
	その他						
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他						

## 事業目的及び事業内容

大堰川の清流と嵐山の景観を保全する為に、9月3日、保全活動に賛同する皆さんと河川清掃をした11月10日に幼稚園の子供たちと、幼魚放流を行った

## 事業結果

河川清掃で観光客がポイ捨てしたゴミを回収した。幼魚放流では子供達が楽しみながら、幼魚たちが健やかに育つ環境を保全する意識を確認できた



## 新聞、TV等での報道

事業予算	20,000 円
事業執行額	20,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都西北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事  
 氏 名 : 東信子  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	京都西北ロータリー文庫			
実施日	2024年3月7日		↑継続事業の場合	14年
実施場所	京都市立嵯峨小学校			
協力団体				
参加人数	会員	4	名 →→ 会員参加率	15.38 %
	市民	名		
	その他			
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展	<input type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕
				<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

毎年嵯峨小学校の児童に、読書を通じて読む力理解力想像力向上を目的として寄贈している。

## 事業結果

嵯峨小学校の児童が、楽しみながら図書室で個々の好きな本を読み、コミュニケーション能力も向上していると報告を受けています。



## 新聞、TV等での報道

事業予算	100,000 円
事業執行額	100,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都西北

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事  
 氏 名 : 東信子  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	右京ジュニア消防団への寄贈				
実施日	2024年3月13日	↑継続事業の場合		29年	
実施場所	翠嵐ラグジュアリーコレクションホテル京都				
協力団体	右京消防署				
参加人数	会員	13	名 →→ 会員参加率	50	%
	市民	3	名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				

## 事業目的及び事業内容

右京ジュニア消防団の子供達の育成として毎年継続している

## 事業結果

右京ジュニア消防団の活動に必要な物品を寄贈して、意欲向上を養っている  
 また、4月14日(日)には令和6年度右京ジュニア消防団入団・卒団式に澤田守成副会長が出席しました



## 新聞、TV等での報道

事業予算	50,000 円	
事業執行額	円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

2023-24年度

京都西南

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 前野峻希
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	第11回嵐山こども相撲大会		
実施日	9月23日(火)	↑継続事業の場合	11年
実施場所	嵐山 中之島公園		
協力団体	講演：京都市、京都市教育委員会、嵐山保勝会 協力：京都府相撲連盟、嵯峨美術大学・短期大学、京都市立鳴滝総合支援学校		
参加人数	会員 32 名 →→ 会員参加率 75 %		
	市民 300 名		
その他	選手父兄、各後援・協力団体来賓		
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他		

## 事業目的及び事業内容

小学生を対象としたこども相撲大会を実施する。日本伝統の相撲を通じて、子どもたち、保護者の皆様、地域の方々との交流を図り、子どもたちの成長に寄与することを目的とする。



## 事業結果

9月23日土曜祝日、嵐山の渡月橋右岸、中之島公園にて第11回嵐山こども相撲大会が開催されました。当日は29度という秋らしい快晴の中、右京区、西京区の小学生を中心に145名の参加者があり、朝から大熱戦が繰り広げられました。毎年、渡月橋をバックに行うこの大会では、昨年優勝した子は連覇を狙い、昨年惜しくも負けてしまった子はリベンジを果たしにと、勝っても負けても涙ありの楽しい1日となりました。ご協力いただきました相撲連盟の皆様、お手伝いしてくれた鳴滝総合支援学校の皆さん、そして何より前日から準備をしてくれたロータリアンの皆さん、本当にありがとうございました。ありがとうございました。

## 新聞、TV等での報道

2023年9月23日(土) NHKお昼のニュース 第11回嵐山こども相撲大会  
2023年9月24日(日) 京都新聞朝刊 第11回嵐山こども相撲大会

事業予算	1,500,000 円
事業執行額	1,746,010 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

京都朱雀

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 岩見真也
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	ハピネス子ども食堂支援プロジェクト キャンプイベント				
実施日	2023年9月2日、3日	↑継続事業の場合	3年		
実施場所	クトパル宇治				
協力団体	なし				
参加人数	会員 市民 その他	19 38 名	名	→→ 会員参加率 51%	%
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>ハピネス子ども食堂に参加される子ども達とクトパル宇治へ1泊2日のキャンプへ出かけました。大型バスで子どもを乗せて出発。陶芸教室では、子ども達にコップなどの作品を制作。ロータリー会員が「火の神」を担当したキャンプファイバー。屋外炊飯棟で薪で炊いたカレー作り。グループ分けを行い屋外テントでの就寝。屋外アスレチックで交流を企画しました。</p>				

事業結果	<p>参加した子ども達、ハピネススタッフ、学生ボランティア、ロータリー会員も距離が近くなり交流が図れました。問題を抱える子どもも、一般の子どもも、小学生28名が参加されました。大自然の中、非日常的な体験が出来たのではないかと思います。今後成長する子ども達へ、独創性を伸ばして柔軟な発想を行う一つの鍵になれば幸いです。</p>      <p>カレー作り      テント宿泊      火の神 斎藤会員      バス移動      夜ごはん カレー</p>				
------	---	--	--	--	--

新聞、TV等での報道	なし				
------------	----	--	--	--	--

事業予算	281,790 円				
事業執行額	264,970 円				
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

2023-24年度

京都朱雀

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 社会奉仕委員長
氏名		: 岩見真也
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	ハピネス子ども食堂支援プロジェクト 秋祭りイベント				
実施日	2023年10月28日	↑継続事業の場合	3年		
実施場所	唐橋西寺公園				
協力団体	南区子ども食堂応援団、唐橋自治連合会、南区社会福祉協議会等				
参加人数	会員 市民 その他	17 約4000 名	→→	会員参加率 43%	%
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>秋祭りイベントの一部企画、会場設営準備、会場撤去のサポートを行いました。参加した子ども達を対象に割引チケットを発行して、ロータリー会員が配布を行いました。ハロウィンをテーマに、仮装メイクブースを設け美容専門学校の学生に協力いただき、子どもに仮装メイクを行いました。</p>				

## 事業結果

参加した子ども達、ハピネススタッフ、学生ボランティア、ロータリー会員も距離が近くなり交流が図れました。飲食店等イベントブースで子どもがお手伝いをすると、割引チケットがもらえるという企画を行いました。働く意味を少し体感してもらったと思います。



会場の様子



設営準備



メイクブース



仮装した会員・スタッフ



会場撤去と清掃

## 新聞、TV等での報道

『みてね』という写真共有を目的とした携帯アプリを運営する『みてね基金』よりハピネス子ども食堂が取材を受け、当日の写真がホームページに掲載されています。

[https://fund.mitene.us/n/nfc514c0f1616?magazine\\_key=m9406a5aa29d3](https://fund.mitene.us/n/nfc514c0f1616?magazine_key=m9406a5aa29d3)

事業予算	125,000 円	
事業執行額	125,000 円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

2023-24年度

京都朱雀

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 社会奉仕委員長
氏名		: 岩見真也
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	ハピネス子ども食堂支援プロジェクト お餅つきイベント				
実施日	2023年12月27日	↑継続事業の場合	3年		
実施場所	and happiness.				
協力団体	唐橋自治連合会				
参加人数	会員	14	名	→→ 会員参加率	35 %
	市民	50	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>年末のお餅つきイベントの企画、会場設営を行い、子ども達と臼と杵を使ってお餅つきを行いました。唐橋自治連合会長にも協力いただき、お餅について、きな粉やお汁粉にしていただきました。</p>				

事業結果	<p>参加した子ども達、ハピネススタッフ、学生ボランティア、ロータリー会員も距離が近くなり交流が図れました。日本の伝統行事を参加した子ども達と楽しむことが出来ました。当日50名の子どもが参加しました。体を動かし、食事をする意味合いを感じて頂けたかと思います。</p>  <p>お餅つきの様子1      お餅つきの様子2      子ども達と準備      きな粉と餡子      お餅を丸める様子</p>				
------	---	--	--	--	--

新聞、TV等での報道	<p>なし</p>				
------------	-----------	--	--	--	--

事業予算	24,596 円				
事業執行額	42,988 円				
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

2023-24年度

京都朱雀

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 社会奉仕委員長
氏名		: 岩見真也
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	ハピネス子ども食堂支援プロジェクト 遠足イベント				
実施日	2024年3月20日	↑継続事業の場合	3年		
実施場所	NESTA RESORT KOBE				
協力団体	なし				
参加人数	会員	8	名 →→ 会員参加率	21	%
	市民	50	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容	<p>NESTA RESORT KOBEへ、子ども達と日帰り遠足に出かけました。遠足イベントの企画、グループ分けをした子ども達の見廻りと引率を行いました。大自然を体感できる施設へ行き、非日常的な体験をしてもらえるような企画です。</p>				
------------	--	--	--	--	--

事業結果	<p>参加した子ども達、ハピネススタッフ、学生ボランティア、ロータリー会員も距離が近くなり交流が図れました。当日はあいにくの天候で雪も降っていましたが、多くの子ども達が参加され楽しそうに遊んでいました。カッパを着て野外で遊ぶ子ども達を見て、少しあは当日の記憶が将来、意思決定の参考体験になればと思います。</p>      <p>NESTA RESORT KOBE到着 バーベキューの準備 屋外で食事 バギーカー体験 ガン・バトルロワイアル</p>				
------	--	--	--	--	--

新聞、TV等での報道	<p>なし</p>				
------------	-----------	--	--	--	--

事業予算	374,960 円				
事業執行額	436,382 円				
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

2023-24年度

京都田辺

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役職 : 社会奉仕担当

氏名 : 前中一良

担当委員会名 : 社会奉仕担当

<b>事業名</b>	幼稚園児を対象とした芋ほり体験事業				
<b>実施日</b>	2023年11月16日	↑継続事業の場合		年	
<b>実施場所</b>	京都府京田辺市草内南垣内				
<b>協力団体</b>	京田辺市教育委員会・京田辺市立草内幼稚園				
<b>参加人数</b>	会員 市民	14 名	→→ 会員参加率 名	70 %	
	その他 幼稚園児 40 名 保護者役員 10 名 保育士 10 名				
<b>事業分野</b>	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
<b>事業目的及び事業内容</b>					
<p>幼稚園児に身近な農業体験を通じて農作物の栽培に関心を持ち、収穫の喜びを味わってもらう機会として、「幼稚園児による芋ほり体験」を実施した。</p>					
<b>事業結果</b>					
<p>保護者、保育士、幼稚園児からは非常に好評であった他、芋ほりの状況を現認した近隣住民からも好評を得た。・・・ 来年度も継続してほしいとの要望がある。</p>					
<b>新聞、TV等での報道</b>					
<p>地元紙に掲載された。</p>					
<b>事業予算</b>	50,000 円				
<b>事業執行額</b>	23,028 円				
<b>この事業の主な財源 (複数回答可)</b>	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

2023-24年度

京都山城

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 幹事
氏名		: 乾 秀年
担当委員会名		: 社会奉仕

事業名	2023年京都大和の家の子供達とクリスマス会交流事業				
実施日	2023年12月23日(土)		↑継続事業の場合	年	
実施場所	京都大和の家 だいわホール				
協力団体					
参加人数	会員	13 名	→→ 会員参加率	81 %	
	市民	名			
	その他 京都大和の家入所児童70名・職員60名				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容					

活動エリア内精華町にある児童養護施設・乳児院「京都大和の家」で生活している児童・乳児たちとクリスマス交流会を通じて、心のふれあい事業を実施、地域社会の児童福祉に寄与する。



## 事業結果

当日、クリスマスプレゼントとして児童・乳児全員に要望が高かった文房具とお菓子をサンタに扮した会員から送った。合わせて施設から要望のあったポール取り付けソーラー式電波時計や拡声器、テーブル、椅子、歩行器等の備品を贈った。ロータリー会員と入居児童との交流行事として、バイオリン演奏と会員によるクリスマスソング、紙芝居を贈り、子供達からは、4つのグループごとに、様々な出し物(発表、マジック、劇など)日頃から練習を重ねてきたものの発表があった。心のこもった温かい交流ができ、素晴らしい取り組みとなった。

## 新聞、TV等での報道

児童養護施設から、新聞、テレビ等の報道については子供たちのプライバシー保護の観点から、控えてほしい旨、事前に連絡を受けた。

事業予算	751,365 円
事業執行額	751,365 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当副委員長  
 氏 名 : 土井博司  
 担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	第39回 五老ヶ岳ロータリーの道登ろう会				
実施日	2024年5月12日			↑継続事業の場合	39年
実施場所	五老ヶ岳ロータリーの道および五老ヶ岳公園こども広場				
協力団体	舞鶴ボイスカウト第4団育成会 吹奏楽団ブルーマリンズ				
参加人数	会員	23	名	→→ 会員参加率	82.1 %
	市民	約100		名	
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input checked="" type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

舞鶴市のはほぼ中心に位置する五老ヶ岳に登る登山道を多くの市民とともに登り、健康増進と環境保全の大切さを実感します。山頂では登り切った達成感を味わうとともに景色を眺めながらボイスカウトの協力のもと豚汁を振る舞っていただき、食後はブルーマリンズによる演奏を楽しみ親睦を深めます。多くの市民に舞鶴の良さの再発見と舞鶴ロータリークラブの活動を知ってもらえる機会となります。

## 事業結果

当日は降雨の予報がされていましたが、実施することができました。ただし、ブルーマリンズの演奏については朝の段階で、中止を決定しました。演奏を楽しみにしていた市民の期待に応えられず、残念でした。天候が怪しかったため参加者は約100名と少なめでした。



## 新聞、TV等での報道

事業実施前に地元のコミュニティFM放送で事業のPRと市民の参加の呼びかけを行いました。事業終了後、読売新聞に掲載していただきました。

事業予算	320,000 円
事業執行額	265,046 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

舞鶴東

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 川口 孝文
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	白鳥街道の桜並木整備活動				
実施日	2019年7月～2020年3月		↑継続事業の場合	9年	
実施場所	舞鶴市 白鳥街道バイパス				
協力団体					
参加人数	会員	4	名 →→ 会員参加率	11.1	%
	市民		名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				

事業目的及び事業内容	事業目的：白鳥街道の法面に山桜を植樹し桜並木に育てる。 事業内容：桜並木の整備				
------------	--	--	--	--	--

事業結果	桜 48 本の下草刈り、樹幹の薦除去及び剪定並びに施肥等を実施				
------	---------------------------------	--	--	--	--

新聞、TV等での報道	なし。				
------------	-----	--	--	--	--

事業予算	50,000 円				
事業執行額	50,000 円				
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他				

2023-24年度

舞鶴東

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 社会奉仕委員長
	氏名	: 川口 孝文
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	みなと舞鶴とれとれトレイルラン2024in大浦				
実施日	2024年5月19日	↑継続事業の場合	年		
実施場所	舞鶴市大浦地区（メイン会場：舞鶴自然文化園）				
協力団体	舞鶴市、舞鶴市教育委員会、舞鶴トレイルラン実行委員会、舞鶴トレイルクラブ、舞鶴RC等				
参加人数	会員 市民 その他	20 名 大会報告書参照	→→	会員参加率 名	55.6 %
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input checked="" type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>事業目的：コース整備を通じ、環境保全に資するとともに、市内外のボランティアスタッフと交流を深め、社奉仕意欲の醸成を図る。大会を通じ、舞鶴の魅力発信や市民の健康への意識高揚を図る。</p> <p>事業内容：トレイルラン大会の主催、運営</p>				

事業結果	<p>大会は、選手130名、ボランティアスタッフ約70名の参加を得て、大きなトラブル、傷病者の発生もなく成功裏に終了した。また、コース近隣の住民からも、山道の整備に大きな感謝をいただくなど所期の目的を十分に達したものと思量する。</p>  
------	---

新聞、TV等での報道	京都新聞、舞鶴市民新聞 等
------------	---------------

事業予算	902,460 円
事業執行額	826,691 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
	氏 名	: 谷 学
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	介護用電動ベッド寄付事業				
実施日	2023年10月29日(日)	↑ 繼続事業の場合	年		
実施場所	南丹市美山町 障害者支援施設 美山育成苑				
協力団体					
参加人数	会員	16	名 →→ 会員参加率	70	%
	市民		名		
	その他				
事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input checked="" type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>障害者の方々が共同生活をされている施設において、電動ベッド3基を寄付することで、より良い環境で生活し幸せに過ごしてもらう。また、秋のつどい参加し利用者に食事を提供し交流を深めた。</p>  				



事業予算	934,910 円
事業執行額	934,910 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input checked="" type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役 職	: 社会奉仕委員長
氏 名		: 谷 学
担当委員会名		: 社会奉仕委員会

事業名	JR園部駅西口花植え				
実施日	2023年7月5日、12月6日		↑継続事業の場合	年	
実施場所	JR園部駅西口				
協力団体					
参加人数	会員	13	名 →→ 会員参加率	56	%
	市民	名			
	その他 京都府立農芸高等学校生徒4名、教諭2名				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	<p>駅の利用者に気持ちよく利用していただく為に年2回の花壇の植え替えを行っています。花の苗は地元の農業高校の生徒さんが一生懸命育てられた苗を使用し、共同で植え替え作業を行いました。綺麗な花で利用者の心を和ませていると思います。</p> 				



事業予算	40,000 円
事業執行額	39,580 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

宇治

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 堀明人  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	クリーン宇治運動				
実施日	2023. 11. 5 2024. 3. 3 (2024. 6. 6雨で中止)	↑ 繼続事業の場合		年	
実施場所	宇治川右岸				
協力団体	宇治青年会議所、宇治商工会議所				
参加人数	会員	30	名 →→ 会員参加率	94	%
	市民	3	名		
	その他	33			
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重	<input type="checkbox"/> 2.地域発展	<input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全	<input type="checkbox"/> 4.共同奉仕	<input type="checkbox"/> 5.その他

## 事業目的及び事業内容

社会k奉仕活動の一環として、宇治市の代表的景観である宇治川周辺を清掃し、市民はもとより観光客への環境改善を目的とする

## 事業結果

3回のうち残念ながら1回は中止。11/5. 3/3については会員及び会員の家族にも参加頂き、社会奉仕活動の大切さを共感しました。



## 新聞、TV等での報道

クリーン宇治運動は地元紙「洛南新報」に掲載

事業予算	10,000 円
事業執行額	10,000 円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

宇治鳳凰

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長  
 氏 名 : 熊谷良生  
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	クリーン宇治運動				
実施日	2024年6月2日		↑継続事業の場合		
実施場所	宇治神社周辺、浮舟宮跡記念碑周辺				
協力団体					
参加人数	会員	8	名	→→ 会員参加率	24 %
	市民	1	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input checked="" type="checkbox"/> 3.環境保全 <input type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	宇治川周辺の観光地、宇治の美化清掃活動				



事業予算	25,000 円
事業執行額	円
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他

2023-24年度

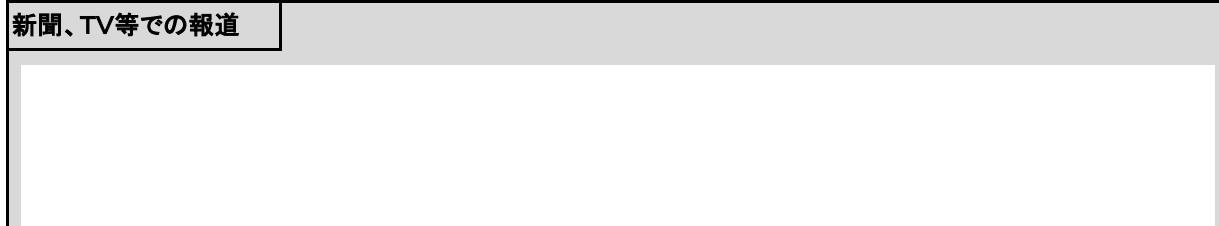
宇治鳳凰

ロータリークラブ

## 社会奉仕部門事業報告書

報告者	役職	: 社会奉仕委員長
	氏名	: 熊谷良生
	担当委員会名	: 社会奉仕委員会

事業名	支援学校敷地内茶園の草引き、肥料やり				
実施日	2024年7月～2024年6月		↑継続事業の場合		
実施場所	京都府立宇治支援学校				
協力団体	京都府立宇治支援学校				
参加人数	会員	10	30.3 会員参加率	24	%
	市民	0	名		
	その他				
事業分野	<input type="checkbox"/> 1.人間尊重 <input type="checkbox"/> 2.地域発展 <input type="checkbox"/> 3.環境保全 <input checked="" type="checkbox"/> 4.共同奉仕 <input type="checkbox"/> 5.その他				
事業目的及び事業内容	支援学校の生徒に宇治茶にふれる事により、宇治茶のすばらしさとみずから自分たちが育てたお茶を摘み、製茶して、その楽しさを知ってもらいたい。				



事業予算	15,000 円	
事業執行額	円	
この事業の主な財源 (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 地区補助金 <input type="checkbox"/> グローバル補助金 <input checked="" type="checkbox"/> クラブ資金 <input type="checkbox"/> クラブ以外からの寄付 <input type="checkbox"/> その他	

国際ロータリー第 2650 地区  
2023-24 年度 社会奉仕委員会

諮問委員

パストガバナー	田中 誠二	(京都東 RC)
委員長	大島 國裕	(奈良 RC)
副委員長	桐木 孝和	(京都洛西 RC)
副委員長	宮倉 靖幸	(五條 RC)
委員	影近 義之	(京都東 RC)
委員	市原 洋晴	(宇治 RC)
委員	木村 武史	(大津東 RC)
委員	松村 美貴	(福井フェニックス RC)
委員	木村 元	(長浜東 RC)
委員	八木 悠祐	(京都北 RC)
委員	東 信子	(京都西北 RC)
委員	小牧 靖彦	(京丹後 RC)
委員	山崎 功詔	(京都西 RC)
委員	寺本 光宏	(福井 RC)